

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	高ボッチ高原牧歌的風景形成事業
事業主体 (連絡先)	塩尻市、高ボッチ高原観光草競馬大会実行委員、牧野組合、地域住民 (塩尻市経済事業部ブランド観光課・農林課 0263-52-0280)
事業区分	環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,552,060円 (うち支援金: 1,164,000円)

事業内容

○待機馬場整備

待機馬場を地域住民ボランティアや草競馬大会実行委員(合計25名)と協働で整備し25頭が待機できる馬場を整備した。

○牧場の木柵の改修

重機による鉄筋の打ち込みを行い、市職員、牧野組合(合計7名)で約1kmの木柵を整備した。



【待機馬場整備作業風景】

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

○待機馬場整備

散在した待機馬場を一箇所に集中し改修することにより、出走馬の集合が効率的になり、高原との一体感が増し観光客の安全を確保することに繋がった。

また、地域住民と協働で実施したことにより高ボッチ高原に愛着を持ってもらえる観光地となった。

○牧場の木柵の改修

従来放牧が主な目的であった牧場が、観光資源として整備され写真愛好家や家族連れの思い出づくりに寄与するようになった。

【目標・ねらい】

- 美しい景観形成
- 観光地としての整備
- 待機馬場の安全確保
- 作業の効率改良

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) 【 A 】

○待機馬場整備の効果で草競馬大会において出走馬を集約することができたので安全確保と美しい景観形成ができ来年度以降に繋がる活動ができた。

○牧場の木柵の改修で観光資源として整備されたため高原散策ツアー等のコースに組み込んでいきたい。

○観光PRを強化することにより来場者数を増加させ、自然環境を生かした魅力ある観光地として定着させていきたい。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある